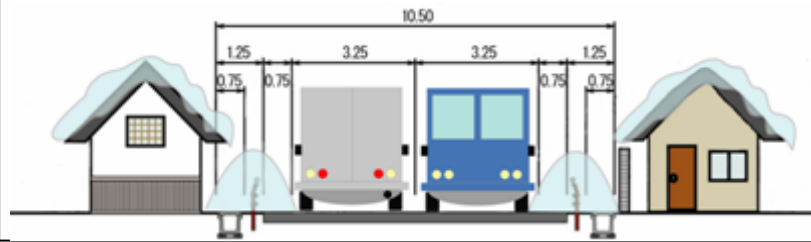


効果の検証④：走りやすさの変化（冬期）

冬期も大きく走りやすさが向上しました

金曲集落地内の旧道部は幅員が狭いことに加え、路面状況も悪く、除雪を行うにはダンプによる運搬を伴う区間ともなっており、冬期は特に走りにくい区間と言われていました。金曲バイパスは、除雪した雪を堆積させる幅が十分に確保されており、冬期も走りやすくなった上、円滑な除雪作業も可能となりました。

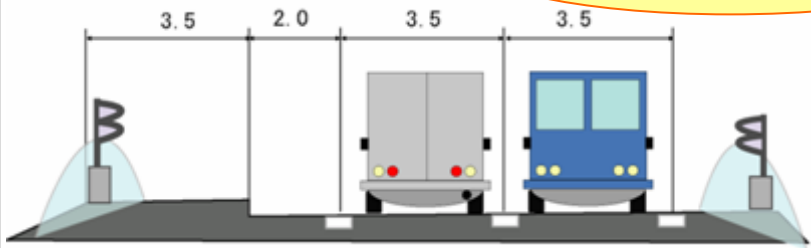
【整備前】旧道部



除雪のままならない旧道部の狭小区間。
冬期は歩道がなくなる場合も。



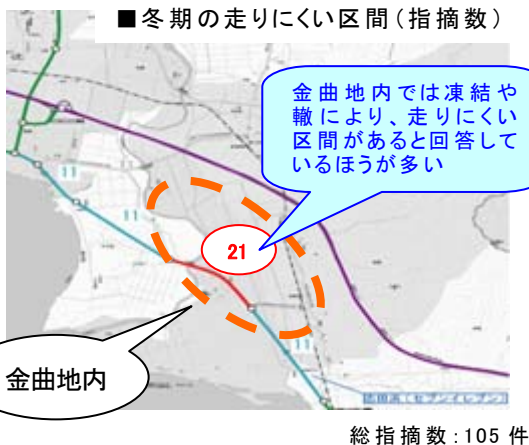
【整備後】バイパス部



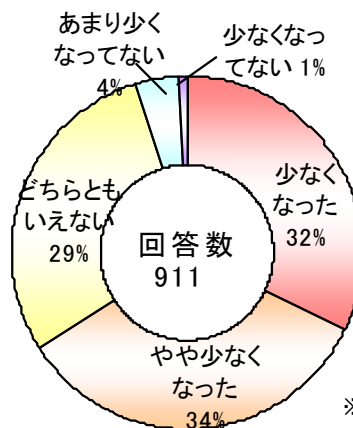
十分な堆雪幅が設けられ除雪作業の効率が上がったバイパス部。
冬期も歩道を確実に確保可能に。



〈開通前の国道49号の走りやすさの評価〉



〈利用者の評価〉



■ 金曲バイパス開通により冬期の速度低下は少なくなりましたか？に対する回答内訳

66%以上が冬期に走りやすくなったと回答

※猪苗代町アンケートより
(H18.2実施 猪苗代町での全回答による)

代表的な回答

- ・歩道の雪かきは住人達で行っているのので、交通量が少なくなって、除雪作業も安全に行える様になりました。(月輪地区 金曲自治会長)
- ・金曲バイパス区間の幅員が旧道に比べ拡大した事で、除雪作業の円滑化が促進され冬場でも歩道が確保されるようになりました。(町役場 建設課)
- ・バイパス整備により、路面凍結防止のパトロールを行いやすくなり、安全管理上の効率も上がりました。(道路管理者)

効果の検証⑤：景観の保全と創造

眺めの良い観光地らしい道路となりました

観光地らしい道路となるような工夫として、磐梯山や猪苗代湖への眺望に配慮した道路構造（景色を阻害しない転落防止柵など）や沿道の緑化（植栽帯にコスモスを植えました）などに取り組み、観光の気分を害さない道路としました。

■ 緑が多く見える様に工夫された植栽帯



▲ 磐梯山と植栽帯のコスモス（金曲バイパスからの眺望）

■ 眺望阻害の防止、周辺景観との調和に配慮したデザイン

（→完全収納型防雪柵）



（→維桟型転落防止柵）



（→地下横断歩道上屋）

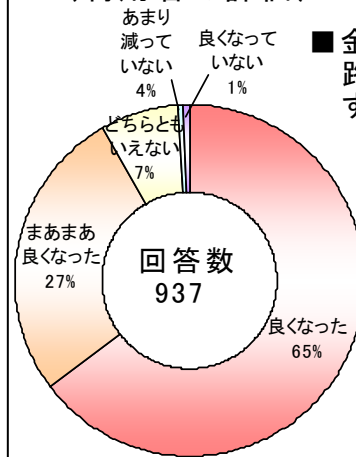


■ 周辺の眺望に配慮し、樹高が低く耐寒性に優れた草木を選択



▲ コグマザサとコスモスによって彩られた植栽帯

〈利用者の評価〉



■ 金曲バイパス開通前と比べて道路景観は良くなりましたか？に対する回答内訳

92%以上の方が良くなったと回答

※猪苗代町アンケートより
（H18.2実施 猪苗代町での全回答による）

代表的な回答

- ・バイパスを走って会津方面に走行すると、磐梯山が綺麗に見えてとても景色が良くなりました。
（猪苗代町民）
- ・電線等の景観を守る対策が、観光地としては必要であると感じました。
（猪苗代町民）